

ほけん通信

ほけん通信は保護者さん向けほけんだよりです

令和4年2月4日

十神小学校 保健室

今月の話題 金メダル

今日から冬季オリンピックが本格的に始まります。注目選手や普段目にしない競技など、家族での話題も増えますね。十神小学校でメダルと言えば…

2月7日(月)～13日(日)は生活チャレンジ週間です

今回の生活チャレンジ週間はオリンピック期間中、さらに3連休もあって、特にメディアについては厳しい条件の1週間となります。家庭でどのように過ごすか、この土日には是非お子さんと話をしてみてください。

また、今回の生活チャレンジは「生活だより」の裏面に印刷されています。生活だよりの“親子でスマホ&ゲーム契約書を作ってみよう”は任意での作成ですが、この機会にスマホやゲームなどのルールについて改めて確認してみませんか？

冬休みの生活チャレンジより

「わたしの生活チャレンジ」の内容は、各家庭の事情、子ども達の実態や望むことを自由に設定できます。毎回様々なチャレンジがあり、自立へのきっかけにもなっているようです。保護者さんのコメントを一部ご紹介します。

みんながつかれてうごけないと「ぼくがする」とおてつだいをしてくれたことがお母さんはうれしかったです。

せんたく物を干したり、取り入れたりがとても助かりました。しゃべりながらできて楽しかったです。

お仏壇に線香、お水、ごはんをあげて手を合わせる姿に感動しました。大掃除もしてくれて感謝!! ありがとう。



ゴミ出しをしてみたい。おもそうだけががんばりたい。(子)
※今回は玄関掃除

年5回の生活チャレンジで全て金メダル(目標を8割達成)だった子どもは「スペシャル金メダリスト」として表彰されます。年々その人数は増え、今年度は現時点で147人です。

スキージャンプの高梨沙羅選手は、小学1年生の頃には自分の意志で1日の計画を立て、勉強など他にやるべきことがある場合には「今日は(兄の試合会場のジャンプ台には)行かないから」などと自分で判断していたそうです。

オリンピックと同じようにはいかないかもかもしれませんが、子どもの自立には毎日のちょっとしたことの積み重ねがとても重要です。よい生活習慣の子ども達が増えているのは、ご家庭での協力(という名の戦い)のおかげです。今回が今年度最後の生活チャレンジとなります。どうぞ、子ども達に励ましの声かけをお願いします。

スペシャル金メダルの児童数

